

【ネットワークを使わず現場で完結！】

重点見守り盤 MS44G

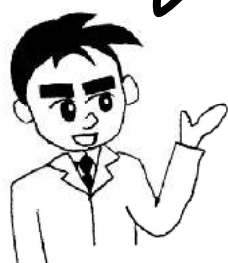
重要な設備を集中的に見守ります

- 触れずに計測、自動グラフで問題点の表示※
- センサ込みオールインワンで即使えます！
- 10年記録で劣化等のトレンド管理も任せて安心

(10年補償(PC5年)で、サブスクやリースにも対応)

これだけで
情報が集まります
自動グラフで現場でも
情報の共有ができます！

そうか！
少しずつ現場の問題点
が見えるとエエナー



情報が現場で見えることで、徐々に多能工への誘いができます

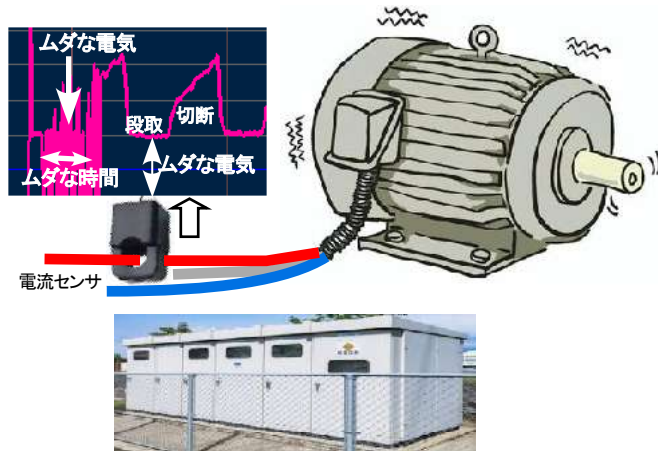
計測管理内容

- 4接点入力で4 (8) ヶ所の稼動、運転、故障監視と使用量等の省エネ積算管理
- 4点のアナログ入力で電流、電圧、圧力、レベル、流量、振動、音響の計測管理
- 上記以外に [1分ごとの詳細な受電デマンド管理]
- 過負荷パルスも0.1秒のサンプリングでグラフ表示できる等の機能もあります
- 非接触で4～20mA信号の計測が可能でほとんどのセンサ情報が管理できます
- ロギング、自動グラフは1分、1時間、1日、1月、1年、10年の表示ができます

※後付けで制御盤やソフト改造不要の非接触センシングを基本としています

このような設備の詳細な管理が手軽にできます

消費電力エネルギー管理



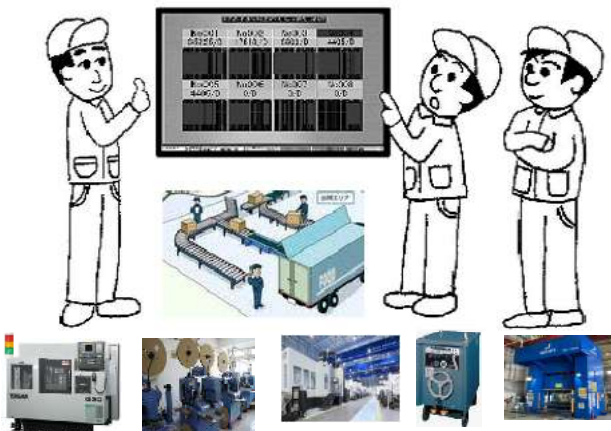
工場中の総仕事量等が時系列でわかります

大型の重要な機械管理



詳細なメンテナンス管理ができます

稼働管理、運転管理



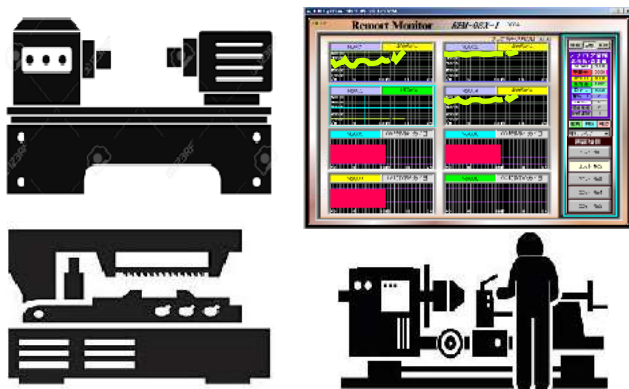
8台単位の増設管理ができます

受配電盤・設備管理



トランス温度、ライン別の漏電や負荷電流管理

複数の機械の同期管理



複数機械の時間軸を合わせた同期グラフで比較管理すると問題点が浮かび上がります

各種のセンシング管理



ほぼどのような情報でも一元管理ができます

重点見守り盤 による問題解決のお手伝い

今、資材高騰でコストUPで
更に値下げ要求が厳しい！



コストUP 値下げ要求

更に人件費UPや、例の
関税UP等もありますね



CO2の削減とスコープ3
の対応が必須になる



確かにスコープ3とかの
30年問題もありますね



最近特に、エネルギーや
電気料金が高くてカナン



お任せ下さい！ 今仰ったすべてが、
ご提案の【重点監視盤】で解決します！



アホな！ そんな人材と
費用があれば苦労せん



セイサンセイUP



コストサゲテ

お任せください！
人材不要で詳細管理ができ、すぐに
元の取れる良い仕組みがあります



ホンマか？

ホンマです。具体的には個別電力
の毎分ごとの**詳細な長期管理**です



生産情報の集中箇所



各ラインの電力ケーブルが集中している
分電盤やキュービクルに【重点見守り盤D】
の**ユニット**を設置するだけで**完結**します

工場中のムリ・ムダ・ムラの見える化！



仕事量 $\div$ 電気使用量 $\times$ 効率です

- 分電盤やキュービクルでラインごとの電力の計測と
効率の管理 をすることができます
- そこで**集中的に**情報を収集、時系列で解析して稼動、
省エネ、CO2、保全等の **総合的な管理が実現します**



なるほど

そういえば、コンベア、NCマシン、溶接、ポンプ
などの仕事量は、電気の使用量に比例するなあ



具体的にはこれで完結します

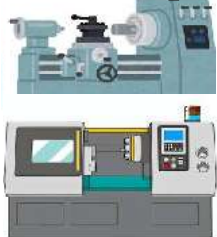
センサを電線に
クランプしてコン
セントONですぐ
データ収集開始



これで多くの情報が長期に収集
できますのでデータと、グラフの高
さや幅を比較することで色々な
用途に使えます リアルな自動
グラフ表示で管理者不要です



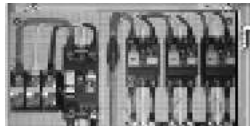
昭和の機械から
最新のNCマシン
どこのメーカー
の機械でもOK!



例えばこんな用途に使えます

- ・機械ごとの稼働の把握
- ・全体、個別機械の電力把握
- ・各種の電力節減、省エネ、Co2管理
- ・機械別の経年劣化の管理
- ・各加工状況のトレサビ管理

1台で出来る
のがエエナー



大型機械 個別電力=可動管理 省エネ全般 メンテ管理 手動作業 溶接管理

こんなメリットがあります

- クラウド等が不要なので毎月の経費は0円です
- 電線にクランプするだけで工事が簡単です
- 盤改造や事前準備は一切不要ですすぐに使えます
- 1分～10年スパンの情報は多くの用途に使えます
- メンテも含めたトータルでの費用対効果は抜群です



更にこの装置はフルオートで詳細なデータの保存と自動グラフの描画が出来ますのでDX等の管理者の人件費が不要で運用できるメリットは非常に大きなものがあります

少量多品種化が進む中で、稼働率やチョコ停数などのデータを自動グラフで全員が共有することが重要になっています。数値を共通言語として見ることで、現場の意識がそろい、改善の成果が正しく評価・称賛されます。その積み重ねがモチベーション向上と無理のない多能工化につながります。

なかなか
良さそうやが
ナンボや？

現場に合わせたセンサとカスタム部分の内容により変わりますがおよそ80～150万円程度です。また毎月2万円前後のサブスクやリースもあります。

イケソウヤ
更なる生産性UP
ができそうやな

